

おじゃまします！

本所は、魅力ある会議所づくりのため、職員が会員の皆さまを訪問し、本所へのご意見をお聞きし、制度や事業の一層のご利用を案内しています。
立石義雄会頭も職員とともに、会員の皆さまを訪問しておりますので、その様子を報告いたします。



(株) 細 尾

代表者 細尾 真生
住 所 京都市中京区両替町三条上ル
TEL 075-221-0028
Web <http://www.hosoo.co.jp/>
事業内容 帯、きもの、和装グッズ、ジュエリー、バッグ、インテリアアブリック等の企画・制作・販売

図柄を独自ソフトで織機用に変換する工程を説明する細尾社長(右)

(有)とようけ屋

代表者 山本 久仁佳
住 所 京・上京区七本松通一条上ル滝ヶ鼻町429-5
TEL 075-462-1315
Web <http://www.toyoukeya.co.jp/>
事業内容 豆腐製造販売、豆腐料理飲食店、湯葉製造販売

京都らしい店構えの本店と山本社長(左)



ものづくりの現場で活かされる知恵

(株)細尾、(有)とようけ屋

今回は、伝統技術や職人の技が光るものづくりの現場で、強みを活かしたオンラインワンの商品開発によって、新たな顧客の創造に取り組み会員企業を訪問しました。

西陣に工房を構える(株)細尾は、江戸時代から西陣織を扱う老舗で、高い技術とデザインの蓄積をもとに、インテリア分野のニーズを捉えたテキスタイル商品を開発されています。「会議所の支援を受けてパリの見本市に出展した経験が、海外マーケットに挑む刺激になった」と細尾真生社長。美しい西陣織を「クッション」などの素材として提案するとともに、インテリア市場が求める生地サイズに対応するために独自の織機を開発し、従来にはなかった150センチの広巾で織りあげることを実現。顧客である建築家やデザイナーの厳しい注文に応え、これまでに海外の有名なファッションブランドの旗艦店やホテルの内装に採用されるなど、京都発のテキスタイルを世界に発信されています。

次に訪問した(有)とようけ屋は、京豆腐一筋、北野天満宮の門前に「とようけ屋山本」を構え、長年の豆腐づくりの知識と技術をもとに、味にこだわった美味しい商品を提供しております。「地元はもちろん遠方からの観光客にも喜んでいただきたい」と山本久仁佳社長。北野天満宮前で展開している豆腐料理の店「とようけ茶屋」は、観光客の「作りたての京豆腐を気軽に楽しみたい」というニーズに応えて好評だと伺いました。また、自慢の豆腐素材を使用した「饅頭」や「石けん」を異業種と共同開発し、土産品として観光客が買い求めるなど、ファンを全国に広げておられます。

訪問を通じて、立石会頭は「顧客視点でニーズを先取りし、商品やサービスを開発することが新たな市場の開拓、顧客の創造につながっている」と感想を述べ、「社会のさまざまなニーズに応える知恵ビジネスへの支援をさらに進めたい」と述べました。